

「エコロッカ」は、リサイクル/未利用資源を100%利用した新時代のエコロジー建材です。
木材とプラスチックそれぞれの優れた特性を兼ね備えた新しいタイプの「木材・プラスチック複合材
(WPC: Wood-Plastic Composites)」として、デッキ材、ルーバー材、ウォール材などとして、
公共施設を中心に、学校・福祉施設や商業施設、一般家庭などさまざまな場所で利用されています。

今、再生木デッキを歩行すると発生する 静電気が大きな問題となっています。



事例1

物件：東京都内 物件①

元請：C建設（A棟） / D建設（B棟）

工期：2018年 秋 竣工予定

状況：A棟：デッキ650㎡ / B棟：デッキ300㎡

2018年1月～3月にかけて、B棟（D建設）では、
再生木デッキ材として、帯電性能を持つDK-2020V1
を採用。

一方、A棟（C建設）では、帯電性能を持たない
製品を採用した。

デッキ工事完成後、5月に入って、A棟で静電気が
発生。（金属手すり等に触れると静電気を感ずる）
B棟においては、静電気の発生がないため、
現在、A棟のデッキ材をDK-2020V1に全面張替を
検討中。

事例2

物件：福岡県内 物件②

元請：E建設

工期：2018年 秋 竣工予定

状況：商業施設外周デッキ 約6000㎡

2017年3月に再生木デッキ約6000㎡のうち2000㎡
を某再生木メーカーF社の製品で施工完了。

施工後、静電気の発生が問題となり、E建設は、
エコロッカを含むメーカーF、メーカーGの3社の
再生木デッキ材を試験施工し、帯電性能の比較評価
試験を半年間実施。

2018年2月、3社の比較評価試験の結果、エコロッカ
の帯電性能が最も高い事を確認し、既に施工が完了
している2000㎡について、DK-2020V1で全面張替
を決定、施工済み。

現在、残りの約4000㎡をDK-2020V1にて施工中。

Q. 静電気は、なぜおきるのか？

人間は、摩擦や衣類の擦れなどによって「プラス電気」を帯電していることが多くあります。その時に金属等と触れることで、金属の「マイナス電気」と一気に結合し電流が流れる、これが静電気による痛みの発生原因となります。
再生木デッキの上を歩行すると、人間と再生木デッキの間で摩擦が加わり、人間は「プラス電気」を帯電し、余った「プラス電気」は「マイナス電気」と結合しようとして、人間が、金属性の手すりやルーバーハンドルに触れようとする瞬間に電流が流れ、静電気と呼ばれる「放電」が行われるのです。

静電対策デッキ DK-2020Vシリーズ

ECOROCA DECK 3大機能

様々な現場で磨き上げた、基本構造
ハイスpek製品を標準仕様でご用意しました



機能1



：静電気の発生抑制機能を標準設定とした
高性能再生木デッキ材です。

(特許取得：帯電防止デッキ 6196823号)

機能2



：Vフィルター（非吸水性無機質リサイクル材）の配合により吸湿性を
従来品の1/4にまで低減しました。

機能3



：表層の耐候性をUPし、チョーキング現象（色落ち）を低減しました。
衣服への色移りを抑える配合をしています。
また、V2グレードには、遮熱機能を設定し、表面温度の上昇を抑えました。
本品に比べ、10～15℃表面温度が下がります。



病院屋上 リハビリ庭園



沿岸 ボードウォーク

ECOROCA 営業拠点

●東日本営業グループ

〒104-0045 東京都中央区築地4丁目7番3号 築地ファーストビル9階
TEL 03-6226-5665 FAX 03-6226-5668

●西日本営業グループ

〒550-0005 大阪市西区西本町2丁目3番10号
TEL 06-6533-1009 FAX 06-6533-1097

●東日本営業グループ（長野）

〒381-0102 長野市若穂保科3340番地9
TEL 026-282-0033 FAX 026-282-0011

●東日本営業グループ（北海道）

〒060-0003 北海道札幌市中央区北3条西1丁目2番地
TEL 011-281-5384 FAX 011-281-5385

「エコロッカ」は、リサイクル/未利用資源を100%利用した新時代のエコロジー建材です。

木材とプラスチックそれぞれの優れた特性を兼ね備えた新しいタイプの「木材・プラスチック複合材 (WPC: Wood-Plastic Composites)」として、デッキ材、ルーバー材、ウォール材などとして、公共施設を中心に、学校・福祉施設や商業施設、一般家庭などさまざまな場所で利用されています。

一般的な再生木デッキは、床下の排水環境の悪化により驚く程 伸びる！！ 吸水・吸湿による寸法変化が少ないと思われる再生木の怖さ！！



【写真】再生木デッキの吸水により伸びてしまい、太鼓橋状態になってしまったウッドデッキ床。



【写真】原因1：デッキ中空部に溜まった雨水



【写真】原因2：ごみで詰まったルーフトレーン

ECOROCA 営業拠点

●東日本営業グループ
〒104-0045 東京都中央区築地4丁目7番3号
築地ファーストビル9階
TEL 03-6226-5665 FAX 03-6226-5668

●東日本営業グループ (長野)
〒381-0102 長野市若穂保科3340番地9
TEL 026-282-0033 FAX 026-282-0011

●西日本営業グループ
〒550-0005 大阪市西区西本町2丁目3番10号
TEL 06-6533-1009 FAX 06-6533-1097

●東日本営業グループ (北海道)
〒060-0003 北海道札幌市中央区北3条西1丁目2番地
TEL 011-281-5384 FAX 011-281-5385

DK-2020Vシリーズの脅威の耐水性！！

木の質感と

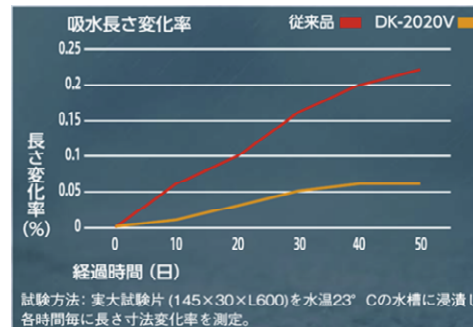
優しさを持ちながら、

優れた耐久性・耐候性を持った循環型新素材

DK-2020Vシリーズは、

無機質リサイクル原料「Vファイラー」の配合により、

耐水性能を大幅に改善した『耐水性デッキ』です。



吸湿伸び 抑制素材配合

芯層部に「Vファイラー」配合【特許出願中】
※ Vファイラー：吸湿伸び抑制 無機質リサイクル原料



【DK-2020V断面構成図】

吸水による長さ変化率を

一般的な再生木材の1/4にまで低減しました！

浸水試験・恒温恒湿試験 実施結果

DK-2020Vのハイレベルな耐水性能は、過酷な自社オリジナル試験により実証確認されています。

素材性能 項目		測定規格	JIS A 5741に規定する性能値	DK-2020V ①	一般的な再生木 ②	
吸水率	浸水試験 (押出方向) 水温 23℃ × 24 時間	%	JIS A 5905 準拠	10以下	0.1	0.72
	浸水試験 (押出方向) 水温 23℃ × 24 時間	%	JIS A 5905 準拠	3以下	0.00	0.01
吸水長さ変化率	浸水試験 (押出方向) 水温 23℃ × 12 日	%	自社試験		0.01	0.06
	浸水試験 (押出方向) 水温 23℃ × 100 日	%	自社試験		0.13	0.55
	恒温恒湿試験 (押出方向) (温度70℃/湿度95%) × 70日	%	自社試験		0.27	0.81

温度70℃/湿度95%の過酷な環境においても、DK-2020Vは、優れた性能を発揮！

News： 東京都内の温浴施設の壺風呂のお湯の中に、DK-2020V1で作られたスノコ板が2018年8月に設置されました。現在、順調に3ヶ月が経過しています。露天風呂での再生木の使用は、タブーとされてきましたが、いよいよその常識を打ち破る時代がやってきました。
皆さん！今後の経過にご注目下さい。

「エコロッカ」は、リサイクル/未利用資源を100%利用した新時代のエコロジー建材です。

木材とプラスチックそれぞれの優れた特性を兼ね備えた新しいタイプの「木材・プラスチック複合材 (WPRC: Wood-Plastic Recircle Composites)」として、デッキ材、ルーバー材、ウォール材などとして、公共施設を中心に、学校・福祉施設や商業施設、一般家庭などさまざまな場所で利用されています。

エコロッカ再生木デッキの優れた機能

DK-2020V シリーズ

近代建築に木質感でやすらぎをプラス。

優れた安全性、施工性、耐久性で

お応えします。



JIS A 5741(木材・プラスチック再生複合材)によるエコロッカ(DK-2020Vシリーズ)の基本物性

性能項目		単位	JIS基準	エコロッカ材
原材料名	木・無機質Vフィラー	再生材料	%	52
	再生プラスチック樹脂	再生材料	%	42
	その他(添加材等)	新材料	%	6
基本物性	単位重量	1mあたりの重量	kg/m	3.3程度
	吸水特性	吸収率	%	10以下
		長さ変化率	%	3以下
	強度	曲げ特性	Mpa	20以上
		衝撃強さ	kJ/m ²	0.5以上
		曲げ弾性率	Mpa	-
	熱特性	荷重たわみ温度	°C	70以上
	耐候性	引張強さ変化率	%	-30以内
		線膨張率	10 ⁻² /°C	-

●本製品はJIS規格の「木材・プラスチック再生複合材」でエクステリア【EX I (住宅又は、屋外施設用)】に該当します。

●本製品のリサイクル材料の含有率区分は【R90】(リサイクル率90%)です。

3面2層成形品(中空材)

V1 耐水/防電対策/高耐候

V2 遮熱/耐水/防電対策/高耐候

※DK-2020は、V1・V2のいずれかのグレードをお選びいただけます。

DK-2020-F 145 × 30



寸法(mm) 幅145 × 厚さ30 × 長さ1995
重量(kg/m)3.3 | 表層フラット仕上 | ●常時生産品

DK-2020-R 145 × 30



寸法(mm) 幅145 × 厚さ30 × 長さ1995
重量(kg/m)3.3 | 表層リブ仕上 | ●受注生産品

DK-2020N-F 145 × 30



寸法(mm) 幅145 × 厚さ30 × 長さ1995
重量(kg/m)3.3 | 表層フラット仕上 | ●常時生産品

※リブ仕上はございません。

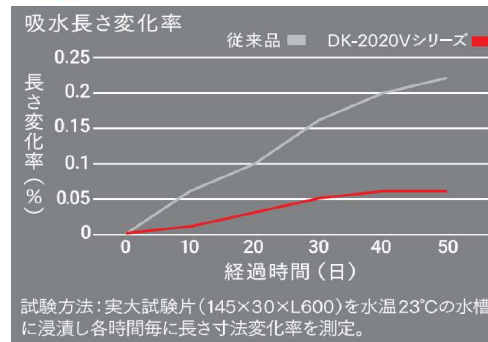
高機能仕様
Vデッキ

最上級品質をお客様と未来のために。

DK-2020V シリーズ 三大機能



無機質リサイクル原料「Vフィラー」の配合により、吸水による長さ変化率を従来品の約1/4にまで低減しました。

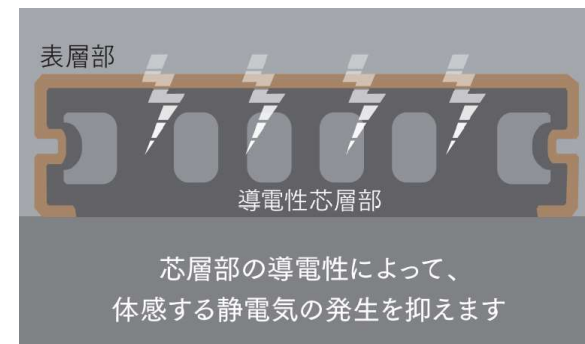


表層部ではなく芯層部の導電性によって静電気の発生を抑える特許技術により、過酷な自然環境下でも半永久的に効果が持続します。

人体の電位差 (KV)	どう感じるか	日常での発生
10	衝撃的な痛みと痺れ	室内の激しい運動
5	強い痛みと痺れ	カーペットのすり歩き 合繊衣服の脱衣
3	チクッとする刺激	カーペットの歩行
2	静電気を感ずる(痛くない)	
0	感じない	

エコロッカ・静電対策品
歩行・すり歩き

※感じ方には個人差があります。



経年による変色が少なく、建物の美観を保持し、安心してご使用いただけます。

[耐候性能(サンシャインウェザーメーター試験)]

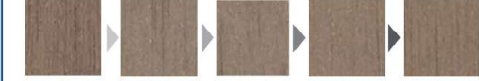
ブラウン(Br) デッキ・エアシリーズ共通



サンディーブラウン(Sb)



グレー(Gr)



0時間 500時間 1000時間 2000時間 3000時間

発売開始以来、3年間の実績が、Vデッキの高機能を証明しています!

世界累計販売実績15万平米達成しました!

FCOROCA 営業拠点

●東日本営業グループ

〒106 0031 東京都港区西麻布2丁目24番11号
TEL 03-6419-3225 FAX 03-3797-5506

●西日本営業グループ

〒550-0005 大阪市西区西本町2丁目3番10号
TEL 06-6533-1009 FAX 06-6533-1097

●東日本営業グループ(長野)

〒381-0102 長野市若穂保科3340番地9
TEL 026-282-0033 FAX 026-282-0011

●北海道営業グループ

〒060-0003 北海道札幌市中央区北3条西1丁目2番地
TEL 011-281-5384 FAX 011-281-5385

「エコロッカ」は、リサイクル/未利用資源を100%利用した新時代のエコロジー建材です。
木材とプラスチックそれぞれの優れた特性を兼ね備えた新しいタイプの「木材・プラスチック複合材（WPC：Wood-Plastic Composites）」として、デッキ材、ルーバー材、ウォール材などとして、公共施設を中心に、学校・福祉施設や商業施設、一般家庭などさまざまな場所で利用されています。

基礎工法の常識を変える摩擦杭【螺杭】のご紹介

■環境に負荷をかけない、作業日数を短縮できる工法

＜コンクリート基礎と螺杭の比較＞

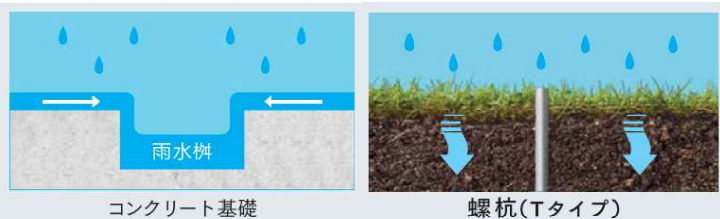
コンクリート基礎のような床堀・型枠・コンクリート打設・埋め戻し等の廃材を出さない為、計画地の地盤と環境に負荷をかけません。また、杭の撤去も容易で、再利用が可能です。

螺杭の打込み後は、すぐにデッキの取り付けが可能。打設後に養生期間が必要なコンクリート基礎と比較すると、作業日数が短縮できます。

	コンクリート基礎	螺杭(Tタイプ)
イメージ		
サイズ	360kg/m ³ t150	4.5kg/本 Φ48.6×1,200
工数	床堀→クラッシャーラン敷設→型枠製作→生コン打設→養生→脱型→埋め戻し	下孔穿孔→螺杭打設(約5分程度)
施工日数	養生を含み5日程度	20本/1日
廃材	残土、型枠	なし

■排水対策がいらぬ工法

水が染ままないコンクリート基礎は水勾配や雨水桝などの対策を考える必要がありますが、螺杭は地面に直接打込む為、水が降っても自然と地中に浸透します。



ECOROCA 営業拠点

●東日本営業グループ（東京）
〒106-0031 東京都港区西麻布2丁目24番11号
麻布ウエストビル
TEL 03-6419-3225 FAX 03-3797-5506

●西日本営業グループ
〒550-0005 大阪市西区西本町2丁目3番10号
西本町-インテスビル
TEL 06-6533-1009 FAX 06-6533-1097

●東日本営業グループ（長野）
〒381-0102 長野市若穂保科3340番地9
TEL 026-282-0033 FAX 026-282-0011

●北海道営業グループ
〒060-0003 北海道札幌市中央区北3条西1丁目2番地
サンフビル
TEL 011-281-5384 FAX 011-281-5385

環境を本気で考えた基礎工法。

基礎工事をさらにエコに、簡単に。
螺杭は、SDGsの視点からも考えられた製品です。



■設置事例



DK-2020Vシリーズ

耐水・防電・高耐候を兼ね備えたVシリーズデッキは、水に濡れても伸縮しにくい為、螺杭との組み合わせで水辺にも設置可能になります。

芯層部に「Vフィラー」配合

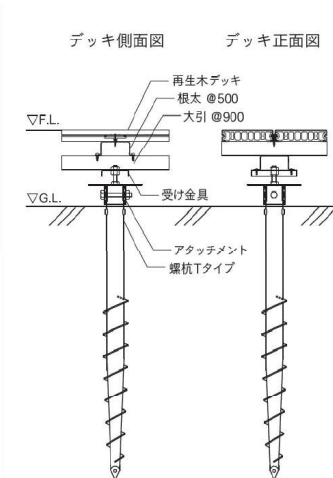
※Vフィラー：吸水伸び抑制 無機質リサイクル原料



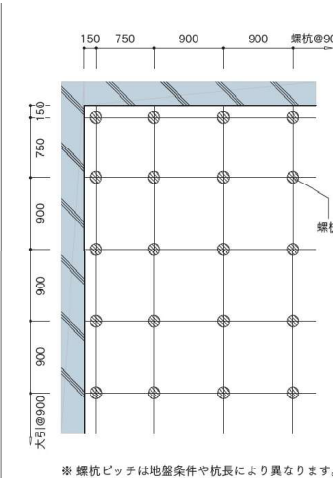
■部材仕様



■標準納まり図



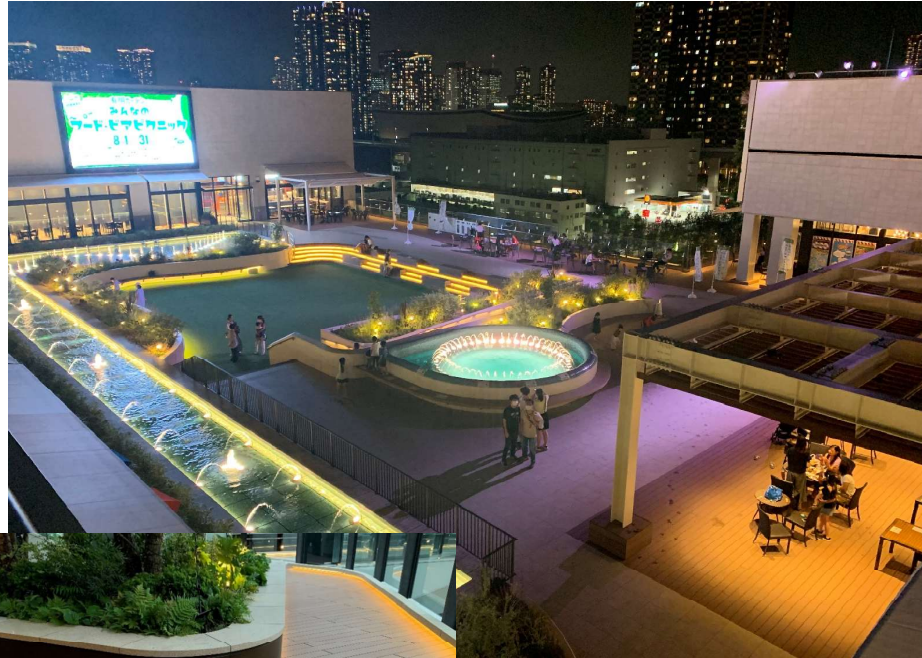
■螺杭配置図



※ 螺杭ピッチは地盤条件や杭長により異なります。

「エコロッカ」は、リサイクル/未利用資源を100%利用した新時代のエコロジー建材です。
木材とプラスチックそれぞれの優れた特性を兼ね備えた新しいタイプの「木材・プラスチック複合材（WPC：Wood-Plastic Composites）」として、デッキ材、ルーバー材、ウォール材などとして、公共施設を中心に、学校・福祉施設や商業施設、一般家庭などさまざまな場所で使用されています。

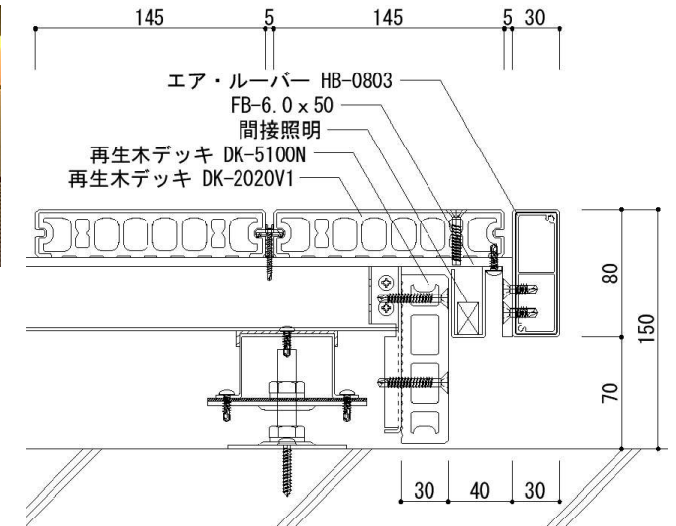
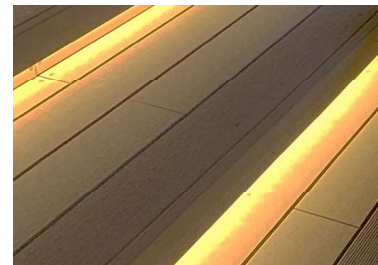
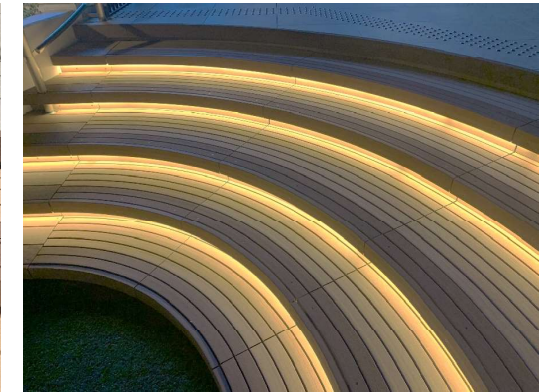
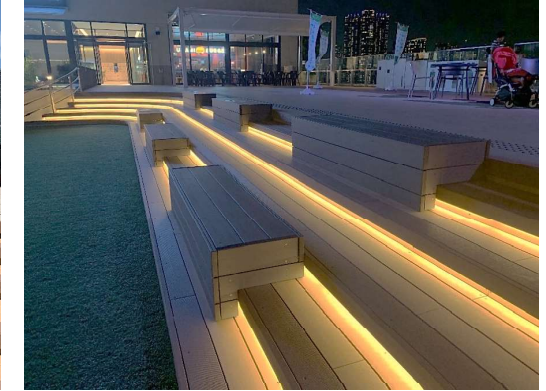
エコロッカ再生木と間接照明のご紹介



足元のみを照らすように設置することで、目線の高さに遮るものがなく、光源の眩しさを感じることがないです。穏やかな光で、開放感のある空間演出になっています。落ち着いた明るさでリラックス効果も得られます。

リラックスできる素敵な空間を創出します。

光源からの直接光を使用せず、床で反射させてから足元を照らします。



↑写真は有明ガーデンで採用された事例です。

- ・踏板 サンディブラウン色
- ・段鼻 ブラウン色
- ・幕板 サンディブラウン色
- ・R部踏板はエア・ルーバー使用

ECOROCCA 営業拠点

●東日本営業グループ（東京）
〒106-0031 東京都港区西麻布2丁目24番11号
麻布ウエストビル
TEL 03-6419-3225 FAX 03-3797-5506

●西日本営業グループ
〒550-0005 大阪市西区西本町2丁目3番10号
西本町インテスビル
TEL 06-6533-1009 FAX 06-6533-1097

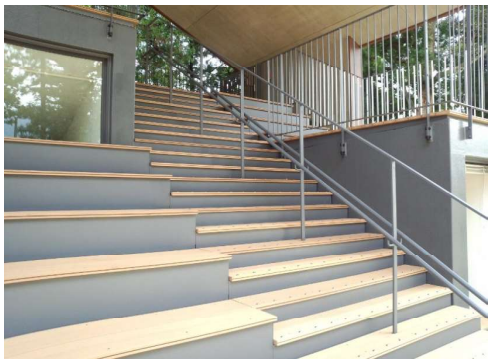
●東日本営業グループ（長野）
〒381-0102 長野市若穂保科3340番地9
TEL 026-282-0033 FAX 026-282-0011

●北海道営業グループ
〒060-0003 北海道札幌市中央区北3条西1丁目2番地
サンワビル
TEL 011-281-5384 FAX 011-261-8651

「エコロッカ」は、リサイクル/未利用資源を100%利用した新時代のエコロジー建材です。

木材とプラスチックそれぞれの優れた特性を兼ね備えた新しいタイプの「木材・プラスチック複合材（WPC：Wood-Plastic Composites）」として、デッキ材、ルーバー材、ウォール材などとして、公共施設を中心に、学校・福祉施設や商業施設、一般家庭などさまざまな場所で利用されています。

エコロッカ再生木材で作られた階段のご紹介

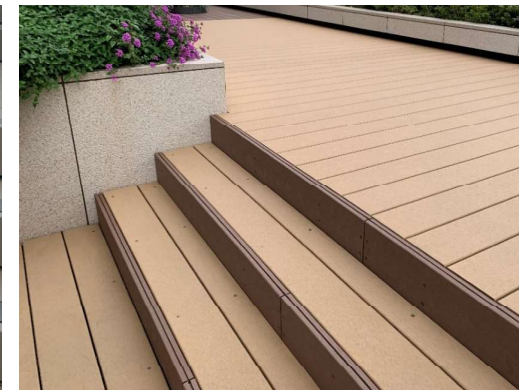


階段は高低差のある場所への移動を行うための構造物であり、人間の足で昇降可能な高さをもつ、いくつもの水平な段に分割されています。一部の建物にとって、不可欠な部分です。

エコロッカ再生木材で作られた階段は建物の外部にあり、当然外気にも開放されています。安全性と耐久性を確保するとともに、階段のパーツを変えることによって、多様なデザインへ展開出来ます。

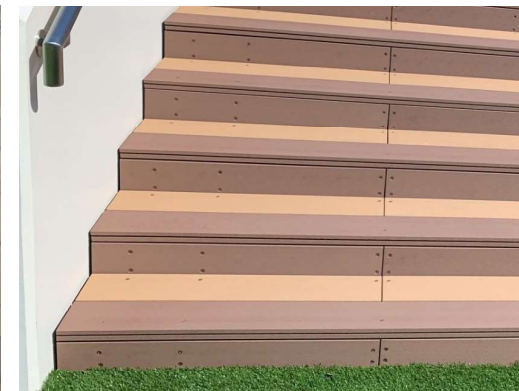
高品質な素材で階段を設計します。

ステップのデザインを工夫することにより、仕上げのイメージが変えられます。



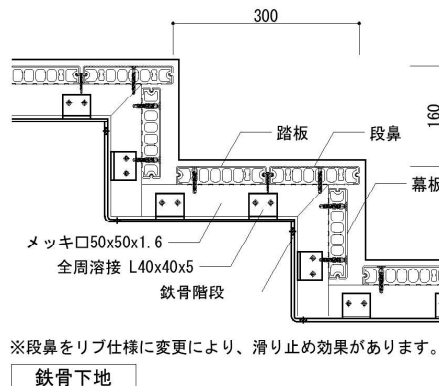
- ・幕板勝ち仕様、サイドスリット無
- ・踏板Gr色、段鼻D-Gr色、幕板Gr色

- ・幕板勝ち仕様、サイドスリット有
- ・踏板Sb色、段鼻Sb色、幕板Br色

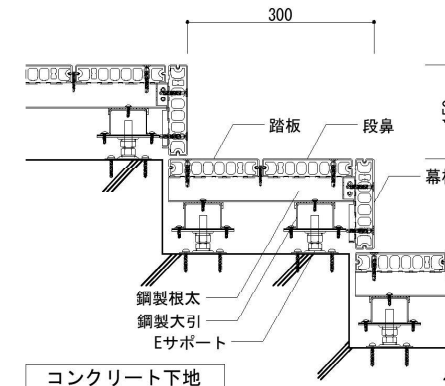


- ・幕板負け仕様、サイドスリット無
- ・踏板Sb色、段鼻Gr色、幕板Sb色

- ・幕板負け仕様、サイドスリット有
- ・踏板Sb色、段鼻Br色、幕板Br色



※段鼻をリップ仕様に変更により、滑り止め効果があります。



過去のエコロッカ通信は弊社ホームページをご覧ください。

<https://ecoroca.com/catalog/>

ECOROCA 営業拠点

●東日本営業グループ（東京）
〒106-0031 東京都港区西麻布2丁目24番11号
麻布ウエストビル
TEL 03-6419-3225 FAX 03-3797-5506

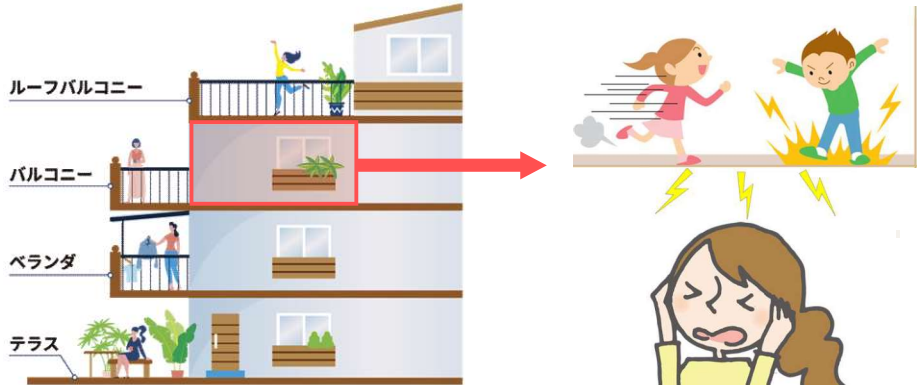
●西日本営業グループ
〒550-0005 大阪市西区西本町2丁目3番10号
西本町インテスビル
TEL 06-6533-1009 FAX 06-6533-1097

●東日本営業グループ（長野）
〒381-0102 長野市若穂保科3340番地9
TEL 026-282-0033 FAX 026-282-0011

●北海道営業グループ
〒060-0003 北海道札幌市中央区北3条西1丁目2番地
サンビル
TEL 011-281-5384 FAX 011-261-8651

「エコロッカ」は、リサイクル/未利用資源を100%利用した新時代のエコロジー建材です。
木材とプラスチックそれぞれの優れた特性を兼ね備えた新しいタイプの「木材・プラスチック複合材 (WPC : Wood-Plastic Composites)」として、デッキ材、ルーバー材、ウォール材などとして、公共施設を中心に、学校・福祉施設や商業施設、一般家庭などさまざまな場所で利用されています。

遮音鋼製床システムのご紹介



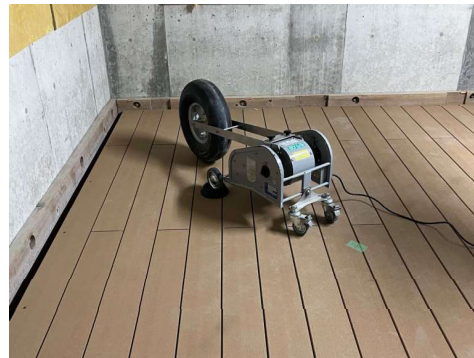
集合住宅などのルーフバルコニーは下の階の屋根を室外のスペースとして使っているケースがあります。広々とした開放感のあるスペースであり、子供とペットの遊ぶスペースになったり、家族や友人とパーティーを開催する場所になったりします。

しかし、どんなに強固なマンションでも音は伝わります。ルーフバルコニーで駆け回ったりすると、バタバタと走る音や声が下に響いてしまいます。下階の住人さんにとってみれば、うるさい音に聞こえたりもします。足音をめぐるトラブルは非常に多く、対策が必要です。

エコロッカが新規開発した遮音鋼製床システムは、独自技術により開発した遮音支持脚を使用することで、遮音性能を改善しました。



軽量床衝撃音遮音等級 : LL-40 (ΔLL (Ⅱ) -3)



重量床衝撃音遮音等級 : LH-50 (ΔLH (Ⅱ) -3)

※上記遮音等級は遮音仕様支持脚を採用することにより、素面状態との比較試験により算出したものです。

遮音支持脚 Eサポート遮音タイプの特徴

Eサポート 遮音仕様

→ ゴムブッシュ
→ 防振ゴムt25

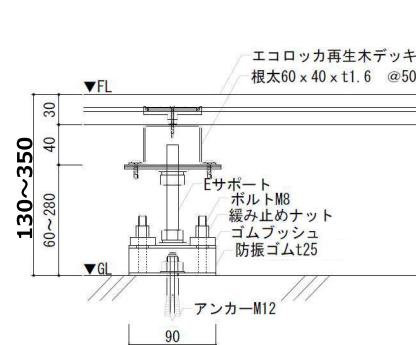
- ・遮音性能を保ちながら床の沈み込みが気にならない安定した歩行感を実現しました。
- ・ベースプレートをコンクリートにしっかりとアンカー固定する事で、高所の使用でも風によって飛散するリスクを解消しました。

他社支持脚 遮音仕様

飛散

→ ボルトはゴムの中間部まで入っている
→ ゴムとベースプレートは圧着固定

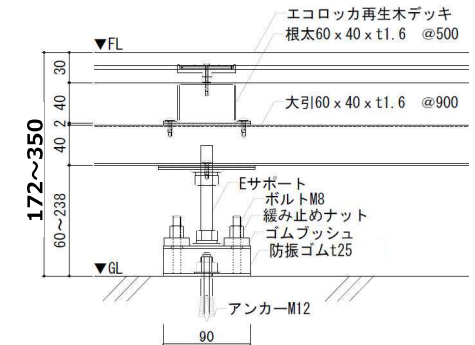
- ・他社仕様では耐風圧対策が出来ていない為、ゴム部分が切れ、飛散する危険があります。



【シングル根太仕様納まり図】

※露出防水層への固定は接着固定となります。

※H350を超える場合は、振れ止め補強をご検討ください。



【ダブル根太仕様納まり図】

エアウェタ・エコロッカ株式会社 営業拠点

●東日本営業グループ (東京)
〒106-0031 東京都港区西麻布2丁目24番11号
麻布ウエストビル
TEL 03-6419-3225 FAX 03-3797-5506

●東日本営業グループ (長野)
〒381-0102 長野市若穂保科3340番地9
TEL 026-282-0033 FAX 026-282-0011

●西日本営業グループ
〒550-0005 大阪市西区西本町2丁目3番10号
西本町インテスビル
TEL 06-6533-1009 FAX 06-6533-1097

●北日本営業グループ
〒060-0003 北海道札幌市中央区北3条西1丁目2番地
サンワビル
TEL 011-212-8230 FAX 011-261-8651

「エコロッカ」は、リサイクル/未利用資源を100%利用した新時代のエコロジー建材です。

木材とプラスチックそれぞれの優れた特性を兼ね備えた新しいタイプの「木材・プラスチック複合材 (WPC: Wood-Plastic Composites)」として、デッキ材、ルーバー材、ウォール材などとして、公共施設を中心に、学校・福祉施設や商業施設、一般家庭などさまざまな場所で利用されています。

ウッドデッキのリニューアルシステムのご紹介

再生木デッキは、腐らない・シロアリに対して非常に強い・天然木のように周期的な防腐剤又はペンキを塗布する必要が無い・メンテナンスが最小限で済む、という素材です。

しかし、長期間屋外に放置すると、太陽光・雨・大気汚染等により、汚れが定着し、簡単なクリーニングではきれいになりません。そこで、本日よりご紹介するのは、長年使用したウッドデッキの表層を3ステップのメンテナンスプログラムによって美しい外観を取り戻すリニューアルシステムです。長期間快適にご使用していただく為には、日頃のお手入れと定期的なメンテナンスがとて重要になります。

【お手入れ前のデッキ】



長年の使用によりウッドデッキ表面に汚れが大量に付着し、簡単には落とせない汚れとなっています。

【お手入れ後のデッキ】



リニューアルシステムの研磨、洗浄、保護塗装によって、デッキ本来の美しさが蘇りました。

【リニューアルシステムのメリット】

1. 張り替え工事に比べ低コスト！
2. 張り替え工事に比べゴミの発生が少なく、環境に優しい！
3. 最新の技術により短工期を実現。長期休み以外でも施工可能！

☒ 問合せ担当窓口：中山 電話番号：03-6419-3225

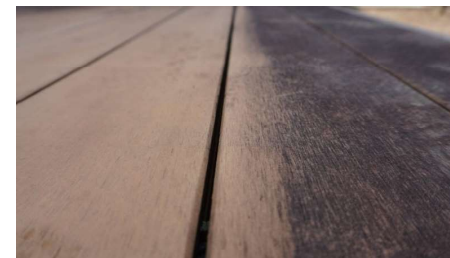


3ステップ リニューアルシステムの作業フロー

天然木デッキ及びエコロッカ以外の再生木デッキにも施工が可能です。

※ウッドデッキの状態によっては、施工できない場合もございます。

ステップ1: 研磨



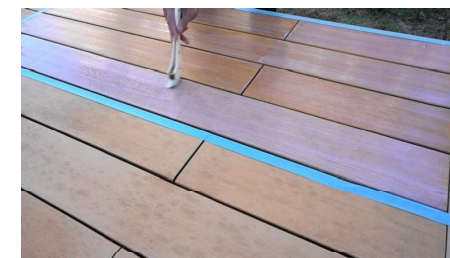
専用機械を使用し、汚れたデッキの表面を薄く削り落とします。同時にダスト回収機がサンディングした粉塵を回収するので、養生作業が楽になります。周辺環境への負荷を抑えた工法です。

ステップ2: 洗浄



洗浄液を塗布し、ブラシ清掃機でデッキ表面をブラッシングします。洗浄・汚水回収を同時に行う為、作業時間を短縮できます。専用機械を使用することで効率よくスピーディーに作業できます。

ステップ3: 塗装



保護塗装剤を2回塗布し、1日程度乾燥させます。使用する保護剤は浸透性保護剤なので塗ムラになりにくく、自然色に仕上がります。また、撥水性・撥油性がよく、水分による汚れの侵入や腐食・ぬめり等を抑制できます。

IAW エコロッカ株式会社 営業拠点

●東日本営業グループ (東京)
〒106-0031 東京都港区西麻布2丁目24番11号
麻布ウエストビル
TEL 03-6419-3225 FAX 03-3797-5506

●東日本営業グループ (長野)
〒381-0102 長野市若穂保科3340番地9
TEL 026-282-0033 FAX 026-282-0011

●西日本営業グループ
〒550-0005 大阪府西区西本町2丁目3番10号
西本町インテスビル
TEL 06-6533-1009 FAX 06-6533-1097

●北日本営業グループ
〒060-0003 北海道札幌市中央区北3条西1丁目2番地
サンワビル
TEL 011-212-8230 FAX 011-261-8651

ECOROCA[®]

EXCELLENT WOOD-PLASTIC COMPOSITES

(Vol.59 エコロッカ通信6月号)

豊かな可能性を秘めた
エコロジー新素材「エコロッカ」

「エコロッカ」は、リサイクル/未利用資源を100%利用した新時代のエコロジー建材です。
木材とプラスチックそれぞれの優れた特性を兼ね備えた新しいタイプの「木材・プラスチック複合材（WPC：Wood-Plastic Composites）」として、デッキ材、ルーバー材、ウォール材などとして、公共施設を中心に、学校・福祉施設や商業施設、一般家庭などさまざまな場所で利用されています。

水辺で使うデッキ物件のご紹介

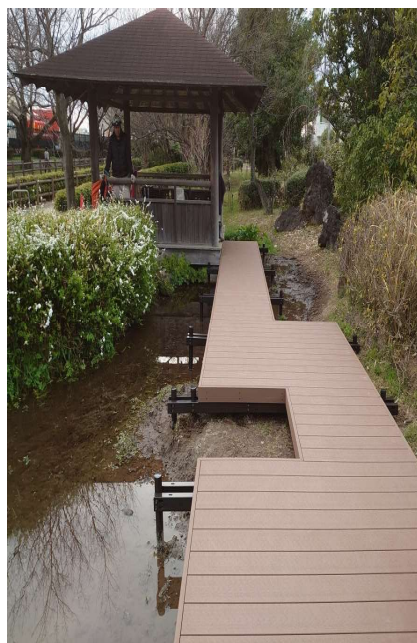
従来の再生木デッキ材は、長年屋外での使用による変形することが頻発しています。デッキ材が変形する一つの理由は配合されている木粉が吸水してしまい、定尺より伸びてしまいます。「床下の排水環境の悪化」、「雨水溜りや積雪・融雪」、「川や海等の水の多い場所や湿度の高い場所での設置」はデッキが変形しやすい要因になります。



デッキ中空部に溜まった雨水



長年使用で変形したデッキ



公園内 川上の歩道



海辺水族館 イルカショープールの観客席

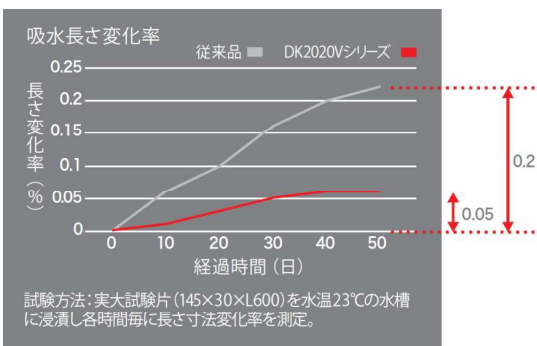


北海道 湿原の中の遊歩道



海辺 飲食店のテラス

これらの事から、エコロッカの再生木デッキ材【DK2020Vシリーズ】は特殊素材「Vフィラー」を配合することで、吸水による長さの変化率を従来品の約1/4に低減することができました。



デッキ浸水過酷試験結果



海辺 飲食店のテラス

AW エアウォータ エコロッカ株式会社

営業拠点

●東日本営業グループ
〒106-0031 東京都港区西麻布2丁目24番11号
麻布ウエストビル
TEL 03-6419-3225 FAX 03-3797-5506

●西日本営業グループ
〒550-0005 大阪市西区西本町2丁目3番10号
西本町インテスビル
TEL 06-6533-1009 FAX 06-6533-1097

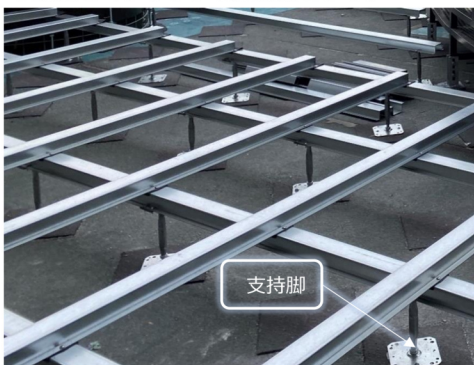
●北日本営業グループ
〒060-0003 北海道札幌市中央区北3条西1丁目2番地
サンビル
TEL 011-212-8230 FAX 011-261-8651

2017年発売以来、累計出荷量が10万㎡以上！
吸水伸びが原因のクレーム物件数は「0」！！

「エコロッカ」は、リサイクル/未利用資源を100%利用した新時代のエコロジー建材です。
木材とプラスチックそれぞれの優れた特性を兼ね備えた新しいタイプの「木材・プラスチック複合材（WPC：Wood-Plastic Composites）」として、デッキ材、ルーバー材、ウォール材などとして、公共施設を中心に、学校・福祉施設や商業施設、一般家庭などさまざまな場所で利用されています。

支持脚ラインナップ 新製品が続々と追加されています。

支持脚は、デッキと下地を支える大事な役割を担っています。
エコロッカでは、従来の製品に加え、機能をアップデートした製品が増えました。現在の取扱い支持脚ラインナップをご紹介します。



支持脚



Eサポート Lタイププレート式

アルミ根太用

側面からビスを打って固定するタイプです。

- 主に戸建で使用する事が多いアルミ根太専用の支持脚です。
- 高さにより、ターンバックルタイプかワンウェイタイプを使用します。

ターンバックルタイプ ワンウェイタイプ

エアウォータ..エコロッカ株式会社

営業拠点

- 東日本営業グループ
〒106-0031 東京都港区西麻布2丁目24番11号
麻布ウエストビル
TEL 03-6419-3225 FAX 03-3797-5506
- 西日本営業グループ
〒550-0005 大阪市西区西本町2丁目3番10号
西本町インテスビル
TEL 06-6533-1009 FAX 06-6533-1097
- 北日本営業グループ
〒060-0003 北海道札幌市中央区北3条西1丁目2番地
サンワビル
TEL 011-212-8230 FAX 011-261-8651

バリエーション豊富なエコロッカの支持脚は、用途に合わせ、さまざまな機能からお選びいただけます。

<h3>Eサポート Fタイププレート式</h3> <p>上からビスを打って固定するタイプです。</p> <ul style="list-style-type: none"> 設置する場所を考慮し、プレート式、埋込式を使用します。 高さによりターンバックルタイプかボルトタイプを使用します。 		<h3>Eサポート Fタイプ埋込式</h3>	
<h3>Eサポート 耐風圧タイプ Fタイププレート式 *受注生産品 NEW</h3> <p>ベースプレートサイズが通常品より大きくなっているため下記の効果が期待できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 外断熱防水の場合の断熱層への圧力の低減と露出防水層の保護効果があります。 耐風圧に対して接着面積を大きくし、接着力を高めます。 		<h3>Eサポート ロング *受注生産品 NEW</h3> <p>高さが1mを超える場合に使用します。胴体部をφ42.7mmのパイプにて強固な構造とし、また、ベースプレートを120mmと大きくして接着面を広くする事により、一層安定性を高めました。</p>	
<h3>Eサポート Lタイププレート式</h3> <p>アルミ根太用</p>		<h3>遮音システム *受注生産品 NEW</h3> <p>A・Bの2種類のタイプをご用意しました。 A (LL-45 LH-50) ・ B (LL-40 LH-50)</p> <ul style="list-style-type: none"> 遮音性能を保ちながら床の沈み込みが気にならない安定した歩行感を実現しました。 ベースプレートをコンクリートにしっかりとアンカー固定する事で、高所の使用でも風によって飛散するリスクを解消しました。 <p>*Eサポートは付属していません。</p>	
<h3>Eサポート Lタイププレート式</h3> <p>アルミ根太用</p>		<h3>エブラ (樹脂束)</h3> <p>φ124 101C 樹脂束 適用範囲 15~20mm</p> <p>101C 樹脂束 106C スペーサー 適用範囲 20~25mm</p> <p>107 傾斜プレート 2%勾配</p>	